



高知いのちの電話 公開講座

いのちを抱きしめる

～四万十川のほとりの診療所で想うこと～

講師 医療法人 関(とき)の会 大野内科院長

おがさわらのぞみ

小笠原 望 氏



日 時:2012年2月5日(日)
開 演:13:30 ～ 15:00 (開場 13:00)
場 所:高知市南部健康福祉センター
高知市百石町3丁目1-30
公共交通の利用は棧橋通3丁目
電車・バスが便利です。

参 加 費:参加費は無料です。

お申し込みは、裏面をごらんください。

- 主催 特定非営利活動法人 高知いのちの電話協会
TEL088-824-5002
FAX088-824-0036
- 後援 高知県・高知市・高知県社会福祉協議会
高知新聞社・RKC高知放送

一人で悩まないで [相談電話] 088-824-6300

この公開講座は、厚生労働省自殺防止対策事業の一環として補助を受けて実施します。

小笠原 望 氏 (おがさわら のぞみ)プロフィール

昭和26年	高知県土佐市生まれ
昭和51年	弘前大学医学部卒
同年	徳島大学第一内科入局
昭和52年	高松赤十字病院内科勤務
昭和63年	高松赤十字病院神経内科部長
平成6年～平成9年	香川いのちの電話協会後援会長
平成9年	大野内科副院長(中村市)
平成10年～平成13年	高知県警被害少年カウンセラーアドバイザー
平成11年～平成13年	高知女子大学非常勤講師
平成12年	大野内科院長(中村市)
平成17年	医療法人 関(とき)の会 大野内科院長(四万十市)

著書

「神経内科治療ガイド」(共著)中外医学社	「百歳との握手」こすもす
「医への想い しなやかに」医学書院	「いのちの仕舞い」陽春堂
「いのちを支える」四国新聞社	「診療所の窓辺から」スタイルアサヒにて連載中
「いのちばんざい」高知新聞社	

「いのちの電話」とは

「いのちの電話」は、1953年に英国で始まり、全世界に組織を持つ、国際的な電話相談機関です。
日本では、全国に50の電話相談センターがあり、7千人以上もの電話相談員がボランティアとして活躍しています。
いのちの電話は、孤独の中にあって、時には精神的な危機に直面し、助けと励ましを求めている一人ひとりと「電話」という手段で対話をするボランティア活動です。
電話を通じて、再び生きる喜びと勇気を見出してもらえることを願い、活動しています。

公開講座に参加ご希望の方は、下記の申込書をご記入のうえ、事務局までFAX、またはお電話ください。

[お申込み・お問い合わせ]

NPO法人 高知いのちの電話協会事務局 TEL : 088-824-5002

高知いのちの電話 公開講座 参加申込書

(ふりがな)	
お名前	
ご住所	
お電話番号	
参加人数	名

FAX

上記に記入のうえ、送信してください。
FAX番号 088-824-0036